

『大』キャッチ プレス

Matsubara Daisuke Seto City Report

松原大介

瀬戸市議会議員



2019年7月発行

Vol.00 (プレリリース版)

話し合う場を作り
みなで瀬戸市のことを

『大』キャッチプレス始めます！

2019年5月から市議会議員になりまして、はや2か月が過ぎました。5月の臨時会、6月の定例会を終えまして、次は9月の定例会へ向け、目下活動・勉強中です。

松原大介の活動や市政を報告するために、『大』キャッチプレスを始めます。読みやすい紙面を心掛けて作っていきますのでよろしくお願いします。

松原大介としゃべくり広場（仮）を開催予定！（年内）

松原大介は、想いを「大」キャッチ！をキャッチコピーに活動しております。市民の皆様は松原大介に何を求めているか。何を期待しているのか。まずは、みなで話し合える場を作ることが必要だと感じました。

みなで瀬戸市のことを話しましょう。そこで、松原大介としゃべくり広場を開催準備中です。年内に第1回を開催予定。

わたしもちろんしゃべりますが、みなで瀬戸のこれからについてしゃべりたい。基本はフリースタイルで、ときにはテーマを決めて。この広場を通じて、みなでワイワイと情報共有、問題共有、解決策模索をしていける場になればと思います。

あそこに行けばみなで相談できるよ。堅苦しくなくて気軽に参加できるよ。子どもを連れてっても平気。瀬戸の外から移り住んだけどここなら話しやすい。そんな場を目指していきます。

こんな場にしてほしいなどアイデアを募集します。裏面のEmailまでご連絡をお願いします！

※参加者に選挙協力の依頼などは一切行いません。

にじの丘学園への通学はどうなっているの?!

令和元年6月11日発行のにじの丘だより第7号にて、通学の支援方法が発表されました。

(以下、原文まま)

○支援対象者

小学生及び中学生。ただし、路線バスを利用して通学する児童・生徒に限ります。(事前に路線バスを利用するかを調査します)

○支援対象区域

にじの丘学園学校区全域

○支援内容

1. 路線バスを利用してにじの丘学園へ通学する児童・生徒に対して、運行協力金として月500円/人(年額6,000円)のご負担をいただきます。ただし、通学の手段として常時利用する場合に限りです。
2. 地域の皆さんと市と協働して、子ども達が安全にバスの乗降ができるよう人員を配置していきます。
3. 通学路の安全対策は、警察等の関係機関と共同で引き続き実施していきます。
4. 校区外通学につきましては、個別に教育委員会が対応させていただきます。※校区外通学とは、保護者の申請により、にじの丘学園学校区以外の学校に入学・転入学することができる制度です。下の2つの条件を満たす場合、制度が適用されます。

①学校の移転・統合により就学先が変更した場合

②移転・統合した学校と近接する校区外学校を比べ、通学距離が概ね2km以上差がある場合

詳細については学校教育課へお問い合わせください。

松原大介の一般質問

○本市の小中学校における行政の取り組みについて

(1)本市における学校区編成の合理性について
本市の学校区編成はなぜ連区単位かを切り口に、現状起きている問題、これからの解決策について質問。

(2)通学時の安全確保について
川崎市多摩区の殺傷事件や、子どもが巻き込まれた自動車事故を例に、安全対策や「置き勉」について質問。

(3)通学に関して
にじの丘学園の通学問題の課題や公平性、予想される問題について質問

(4)コミュニティスクールについて
コミュニティスクール運営や懸念事項について質問

答弁要約

校区外通学について、それぞれの事情に合わせて個別に対応する

バス内の安全も確保!

「置き勉」実施の見込み!
通学負担軽減へ

残っている課題の確認
公平性について説明



にじの丘学園は、少子高齢化が進んでいる地域での統合です。このままでは、にじの丘学区の子供たちはどんどん減っていきます。それを防ぐためには、やはりこの小中一貫校は皆さんが通いたい、通わせたい、だからこのエリアに住みたいと思える学校にしなければなりません。そこから瀬戸市の未来も見えてくるとも考えております。

松原大介応援クラブ

〒489-0055 愛知県瀬戸市滝之湯町24-1

TEL : 0561-76-3153

Email : d.matsubara3153@gmail.com

松原大介応援クラブ
ホームページ



facebook

